

わくわくドキドキ！おたのしみ誕生日会

12月15日（水）に、12月生まれの誕生日会とおたのしみ会がありました。

誕生日の歌、インタビュー、プレゼントなどいろいろなコーナーがあり、誕生日の友達はニコニコ笑顔でとてもうれしそうでした。これまでも毎月、誕生日会で友達のお祝いをしていましたが、自分の番を楽しみに待っていたようです。



もう6さいに
なったよ！

誕生日会の次は、おたのしみ会です。みんなでクリスマスツリーに飾り付けをした時から、「サンタさん見てくれるかな？」と期待をふくらませていた子どもたち。それぞれのクラスでブーツも作りました。年少児は画用紙のホチキス止め、年長児は毛糸の編み物（リリアン）に挑戦です。一人一人がサンタさんへの願いを込めながら、時間をかけて丁寧に作ることができました。少し難しそうなおことにも「やってみよう」という気持ちをもって、最後までやり遂げる姿に成長が感じられました。かわいいオーナメントと光るツリーも遊戯室に飾って、準備はOK！



【各クラスの出し物】



年少児は合奏、年長児は歌を発表しました。「とってもすてきだったよ！」と互いに認め合い、嬉しそうな子どもたちでした。



ジングルベルのダンスを踊った後は、部屋の明かりを暗くして、年長さんが作った小さなクリスマスツリーがライトアップされました。なんだかいいことが起こりそうな予感・・・子どもたちもわくわくしてきました。



「あわてんぼうのサンタクロース」を歌っていると、鈴の音とともに大きな袋をかついだサンタさんが登場し、みんなびっくり！！年少さんは特に、初めてのことに目を丸くしている様子がかわいらしかったです。サンタさんへの質問は、「どうして来たの？」「どうしてお洋服は赤い色なの？」「プレゼントは何ですか？」「帽子についているポンポンは何？」などがありました。子どもたちは他にも聞きたいことがたくさんあったようです。「みんなのことをいつも見ているよ」と、サンタさんが優しく教えてくれました。一人一人プレゼントを手渡してもらおうと、忙しいサンタさんは帰る時間になってしまいました。「また来てね！」と大きく手を振り、みんなで見送りました。降園時、迎えに来たおうちの人に「本物のサンタが来たんだよ！」と嬉しそうに話す姿も見られました。クリスマスには少し早い登場でしたが、サンタさんに会えてとても素敵な時間を過ごすことができました。おいしいケーキも食べて、わくわく・ドキドキの一日でした。

